

23年度の地区調査目指す

旧迫川二期地区土地改良事業促進協議会

4月にも要望書を提出

旧迫川二期地区土地改良事業促進協議会(会長・熊谷盛廣登米市長)は28日、登米市中田庁舎で総会を開き、4月中旬にも村井嘉浩宮城県知事へ地区調査申請の要望書を提出することが承認された。5月下旬には村井知事から東北農政局に

対して地区調査が申請される見通しで、2023年度の地区調査着手を目指す。旧迫川地区は登米市南西部と大崎市東部および涌谷町北部にまたがり、迫川の

下流右岸で旧北上川との合流部に近いエリアに広がる。基幹水利施設の老朽化や排水機能強化に対応する

ため、協議会は施設更新に向けた検討に取り組んでいる。現時点では、揚水機場を更新するほか、用水路は機能診断結果を踏まえて補修または更新を想定。排水施設については国営・県営機

場の統廃合などを計画している。地区内には主要機場として西館(用水1・90立方メートル/秒、排水1・90立方メートル/秒)、山吉田(用水8・21立方メートル/秒、排水7・81立方メートル/秒)、南方(用水2・00立方メートル/秒、排水15・21立方メートル/秒)、高石(用水0・55立方メートル/秒、排水11・43立方メートル/秒)、米山(用水5・95立方メートル/秒、排水18・91立方メートル/秒)の5施設がある。そのほか米山機場に近接する籠岳機場は、早急に劣化

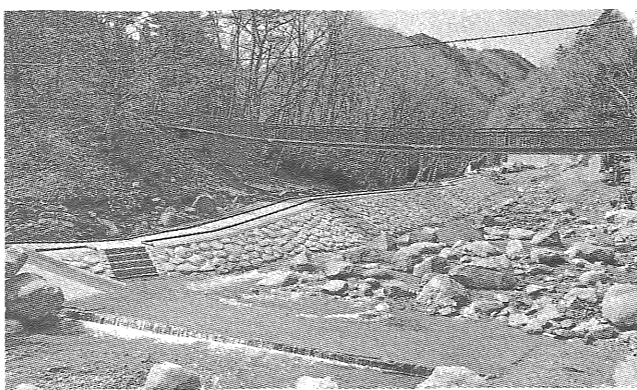
災害の記憶を伝承

令和元年東日本台風の影響で、丸森町不動地区で発生した土石流を活用して護岸を施工した現場が完成したことから、現地での説明会を開催した。

一般的に災害復旧工事の護岸整備には既製品のコンクリートブロックを使用す

る。しかし、当該現場は近くに不動尊公園キャンプ場があり年間を通じて利用され、特に夏季は河川での水遊びなどに利用される親水エリアとなっていることから、土石流で発生した内川および五福谷川の巨石を利用することを決めた。

工事は左岸と右岸に分けて発注。左岸は「阿武隈川水系内川等災害復旧(その2)工事」(阿武隈川水系内川等災害復旧(内川その1工区)工事)で、いず



完成した巨石張りの護岸

れも熱海建設が元請けで受注し、下請けで伊具緑化が護岸工事を行い、昨年7月に概成した。今回完成したのは、その上流の右岸部分で件名は「阿武隈川水系内川上流不動尊外災害復旧

丸森町不動で巨石護岸が完成

東北整備局宮城南復興事務所

今回の説明会を企画した東北地方整備局宮城南復興事務所の斎藤巧副所長は完成した護岸について「観光資源として活用されている場所であり、周辺になじむ護岸整備ができた」と話し、丸森町と共同で作った護岸復旧の説明看板については「災害を忘れないための継承・伝承の場にした」と語った。

「使用するのは選別と配置の調整に苦労した」と振り返り「自然に調和した形で完成したので、利用者に気持ちよく使ってほしい」と満足げに話した。

蔵王町

被害総額は7億余

福島県沖地震の被害

蔵王町は29日、今日16日に発生した福島県沖を震源とする地震による概算被害額(25日12時現在)を公表した(詳細は表参照)。それによると概算復旧費は7億0717万8000円で、調査中の案件があるため増額が見込まれる。建設課所管では、町道被災

害が54カ所で5億1888万5000円に上るほか、林道が13カ所で1449万8000円を試算。公営住宅は調査中。教育施設は、小学校の校舎と体育館3施設に被害が及び、2510万円を試算している。また蔵王病院は病院棟と厚生棟の2棟で、

担当課	施設種別	被害箇所数	概算復旧費(千円)
【道路・水道施設】			
建設課	公共土木施設(町道)	54	518,885
	農業用施設(農道)	7	1,400
	林業用施設(林道)	13	14,498
上下水道課	水道施設	15	9,000
【公共建築物】			
総務課	役場庁舎・東庁舎	2	2,774
教育総務課	幼稚園	3	630
	小学校校舎・体育館	5	25,100
	中学校校舎	3	10,700
生涯学習課	文化会館	1	9,517
	公民館	調査中	-
スポーツ振興課	B&G海洋センター	1	1,200
	総合運動公園	1	7,800
蔵王病院	サン・スポーツランド蔵王	1	300
	病院棟・厚生棟	2	80,000
農林観光課	みやぎ蔵王こけし館	1	500
建設課	公営住宅	調査中	-
【農業・振興関係】			
農林観光課	農業関係施設	7	2,774
	商工関係施設	3	17,100
	工業関係施設	3	5,000
合計		122	707,178

予定に本復旧費を提案して3月補正予算文化会館復

県大河

申請は4月

支倉3号橋

宮城県大河原土木事務所は28日、川崎町で進める国道286号バイパス整備の初弾下部工となる「支倉(仮)3号橋橋梁下部工事」を公告(総合評価落札方式・簡易型・施工計画型)した。参加申請は4月18日まで

支倉道路改良仙台市の共同事業市と川崎町の境界286号の現道側の急斜面に整地が悪いためバイパスの延長は仙台4区、川崎町、川崎町側は川崎町3号橋は川崎町東ほか地内の生近の国道286号に基石川を跨ぐ鋼単純トラス橋工事概要は、